

CASBEE[®]-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)福岡天神ホテル新築工事	階数	地上13階
建設地	福岡市中央区春吉3丁目17号8番地	構造	RC造
用途地域	市街化区域	平均居住人員	0人
地域区分	7地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	ホテル	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021年7月 予定	評価の実施日	2019年12月3日
敷地面積	2,101 m ²	作成者	(株)日建ハウジングシステム
建築面積	922 m ²	確認日	2019年12月9日
延床面積	8,795 m ²	確認者	鶴岡 光晴

外観/パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.6 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.2

Q1 室内環境

Q1のスコア= 2.9

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.5

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 1.0

LR のスコア = 3.2

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.6

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.9

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 2.8

3 設計上の配慮事項		
総合	都市環境に配慮した設計とした。	その他 0
Q1 室内環境	屋効率を考慮した窓の配置とした。	Q2 サービス性能 照明計画と内装計画が一体となるよう配慮した。
Q3 室外環境(敷地内)		Q3 室外環境(敷地内) 取り組みを行っていない。
LR1 エネルギー	BPI、BEIに配慮した計画とした。	LR2 資源・マテリアル ODP=0.01未満の発泡剤を用いた断熱材を使用。
		LR3 敷地外環境 光害対策ガイドラインのチェックリストの項目の過半を満たしている。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される